



紹介者

製造第二課 高橋 満さん

知名度の高い工場を目指すため、さらなる品質向上と生産性のスピードアップに努めるほか、お客さまのニーズに応えた新しい製品の製造にチャレンジしていきたいです。

今後目指していくことは

製造したものが検査で合格し、お客様へ出荷されたときはうれしいですね。

やりがいを感じることは

環境に配慮した取り組みを行っている会社です。

どんな仕事をしていますか

医薬品の中間体や医薬用のアミノ酸の製造をしています。

仕事で心掛けていることは

製品の製造管理・品質管理基準(GMP)やマニユアル(SOP)に基づき、事故なく安全で品質の高い製品を提供するように心掛けています。

まちの企業探検隊⑫ 積水メディカル株 岩手工場

企業人による会社紹介

所在地 松尾4-115
資本金 12億7,500万円
代表者 岩手工場長・根釜 務
設立 昭和54年3月
従業員数 119人
電話番号 74-3161
事業内容 国内外向けアミノ酸、医薬中間体の製造
主な取引先 国内外製薬メーカー

どんな会社ですか
医薬品の原料となる製品を製造しています。安全を第一に考えた会社で、ゼロ災害1000日達成を目指しています。また、従業員一人一人が



ドリブルなどの練習でボールに親しみます

詳しくは、同スポーツ少年団父母会・遠藤(☎75-12448)まで。

新団員は随時募集しています(1ヵ月無料体験入団あり)。



地区にとらわれず33人の団員が練習に集まっています

わたりスポーツ少年団

No.7 八幡平フットボールクラブ

八幡平フットボールクラブスポーツ少年団は、4月に設立されたばかりのスポーツ少年団です。今シーズンは、県北地区代表として全日本少年サッカー大会若手県大会に出場を果たしています。

No.63

広報クイズ 12月2日号の問題

アンソメット岩手 八幡平全国大会4試合の総得点数は

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。
◎応募方法 はがき、FAX、メールに「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。
◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」
◎応募期限 12月20日(日) 消印有効
◎第62回の正解 「167人」 ◎応募者数 11人 ◎正解者数 11人
◎当選者 高橋桂子さん(大更)、長南絵夢さん(平舘)、久世教枝さん(柏台)



保健のひろば

☎・内線1151 市市民部保健課

介護のココロ

☎・内線1185 市福祉部長寿社会課

認知症セミナーを開催します

「認知症」をテーマにしたセミナーを次のとおり開催します。
日時 23年1月14日(金) 午後1時半から3時まで
場所 ふれあいセンター安代
内容
▶講演会「学ぼう、考えよう、認知症のこと」
■講師 千葉喜久也氏(東京有明医療大学准教授)
▶交流会「千葉先生に聞いてみよう～ 認知症あれこれ～」
【例えばこんなことを聞いてみませんか】
●ご飯を食べたのに食べてないと言いつ張る。どうすればいいんだろう...?
●ここは自分の家ではないと話し、外に出たがる。どうすればいいんだろう...?
詳しくは、市福祉部長寿社会課まで問い合わせください。

環境のみらい

☎・内線1137 市市民部市民課



除雪機械の衝突防止に目印を設けましょう

油漏れを防ぐために

寒くなり、暖房を使う機会が増える季節になります。この時期は、油漏れが多数発生しています。その原因の多くが操作ミスによるものです。次のことに注意しましょう。
1 ホームタンクの設置場所は必ず固定する。
2 給油時は絶対にその場から離れない。
3 除雪するときには、タンクや配管を破損しないようにする。
4 不要なタンクはそのままにせず速やかに処分する。



を暖かくして湿度を60%以上に保つことが大切。また、マスクを着用することは、のどや鼻の粘膜を守るためにも役立ちます。
3 免疫力を高めるために規則正しい生活を心掛けましょう。
4 感染力の強いインフルエンザには予防接種が効果的です。ワクチンが効き始めるまでに2〜3週間ほどかかります。早めに予防接種を受けましょう。

風邪・インフルエンザの流行シーズンです

これからの寒い季節は、風邪やインフルエンザにかかりやすくなります。きちんと体調管理をし、元気に過ごしましょう。

風邪とインフルエンザの違いは感染力と症状

原因は、200種類以上もあるウイルスと細菌で、空气中を飛んでいます。感染力は強くなく、症状はくしゃみや鼻汁、せき、のどの痛みが中心。発熱や頭痛があってもそれほどひどくありません。

【インフルエンザ】

原因は、インフルエンザウイルスで感染力が強いのが特徴。かぜと同じような症状とともに38度以上の高熱、頭痛、関節痛などの全身症状が急激に強く出ます。

◆毎日の体調管理が予防の鍵

1 せきやくしゃみによって飛び散るウイルス対策として、手洗いやうがい習慣をつけましょう。

2 寒さと乾燥はウイルスを活性にさせ、のどや鼻の粘膜の抵抗力を弱めます。部屋